

夢・目標をもち瞳かがやく平川っ子の育成 ～自分を大切にしよう、仲間を大切にしよう～

大杉だより

No. 9 2月7日号

山口市立平川中学校
山口市黒川1231-1
tel. 924-7700
fax. 924-7706
mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp
HP : <https://fa.fureai-cloud.jp/hira-j/>

ホームページには行事予定などのお知らせを載せていますので、ぜひ、ご覧ください。

つながりに感謝するとき・・・

校長 横 沼 潤 一

3学期がスタートして、2日後の1月10日、私のもとに1通の年賀状が届きました。お正月から少し遅れて届いたその年賀状の差出人は、今から35年ほど前の平成2年、私の初任者としての研修を1年間担当してくださった先生からでした。中学校の校長を退職されて2年目に私の教員としてのスタートを支えてくださったその先生とは、年賀状のやりとりだけは、その後もずっと続けてきたのです。

平成2年の当時は、まだ携帯電話を所有している人はほとんどいなくて、その先生との連絡先の交換は住所のみ。35年間、年賀状をやりとりするだけのつながりの中で、互いに「お元気ですか」といった一言を送り合っていたように思います。

「先生にお世話になったあの年に開校した、平川中学校に勤めて2年目になります。」

私が書いたこのコメントに対して、1月10日に届いた葉書には、35年前の私の印象と、現在ご自身が96歳になられ、ご病気をされながらも施設で懸命に生活しておられることなどが、手書きで添えられていました。お体が思うように動かない中、震える手で一生懸命に書かれたであろうその160あまりの文字をたどる私の目は、涙で潤っていました。

「覚えてくださっていたんだ・・・」私の気持ちの中に、若かった当時の感情がよみがえってきました。「つながっているって、ありがたい・・・」

今の世の中は、スマートフォンやSNS等の普及により、直接会わなくてもいつでもどこでも人と人とがつながることができる時代になりました。そのため、つながることがあたりまえに感じられるようになりました。むしろ会ったこともない人とつながってしまい、危険なことに遭遇する可能性があるなど、「つながるって、ありがたくない・・・」と思うこともあると思います。「ありがたい」と思えるつながりとは、単に形だけのつながりではなく、「お互いの心と心のつながりが感じられるつながり」であることは言うまでもありません。

2月4日（火）に開催した1年生の地域参加型道徳授業（地域道徳）に、保護者や小学校の先生を含む30名の地域の方々が参加してくださいました。その方々と生徒たちが、道徳の授業とともに意見を出し合う中で、心と心のつながりがひとつ、そしてまたひとつ・・・。地域と学校とのつながりを、改めて「ありがたい」と実感できた一日でした。

平川地域は、地域の行事やボランティア活動等をとおして、住民一人ひとりのつながりに感謝し合える機会が数多くある地域だと私は思います。そのつながりをさらに強くしていくためにも、「学園都市ひらかわ」で育つ子どもたちの学びの充実を図りたい・・・。

本校は、地域の各種学校や地域の方々とのつながりに感謝しながら、今年もより一層そのつながりを大切にしたい教育活動を推進していきます。ご支援、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

どんと焼き

1月11日（土）に、平川小学校グラウンドでどんと焼きが行われました。このどんと焼きのお手伝いに、ボランティア生徒が約20名参加しました。作業内容は、「しめ縄飾りの仕分け（分別）」「PTAの接待のお手伝い」「あと片付け」などでした。

朝の寒い時間から、大変熱心に作業をしました。最後に豚汁やお餅、ぜんざいをおいしくいただきました。



初めての生徒集会

新しい生徒会執行部が初めての生徒集会を行いました。

各委員会の報告のあと、レクレーションとして「わたしは誰でしょう？クイズ」を行いました。生徒会執行部の人の性格などがわかる3択クイズでした。

生徒会執行部としては初めの全校生徒を動かす企画でしたが、みんなが笑顔になる楽しい企画で、大いに盛り上がりました。初めての会とは思えないくらい、スムーズな進行でした。これからの生徒会執行部の活躍にさらに期待ができる会となりました。



生徒と一緒に「働くこと」について考えました

2月4日（火）に、本校では毎学期恒例となってきた「地域道徳」を1年生で行いました。これは保護者の方や地域の方に道徳の授業に参加していただき、生徒と一緒に考えたり、生徒にご自身の体験やお考えを語っていただいたりするものです。

今回は30名の方が参加してくださいました。そして、各クラスの各グループに1～2名ずつ入っていただき、生徒たちに大人としての考え・意見を語ってくださいました。

生徒たちはキラキラした目で話を聞いたり、積極的に意見を言ったりしていました。50分の授業があっという間に終わった感じの、中身の濃い時間でした。

参加して下さった保護者や地域の方も、異口同音によい時間だったと言ってくださいました。

参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

